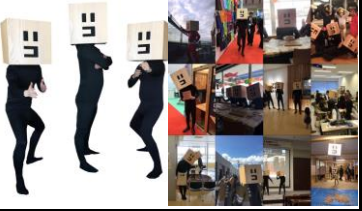
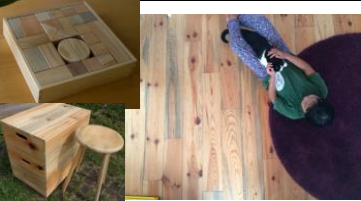
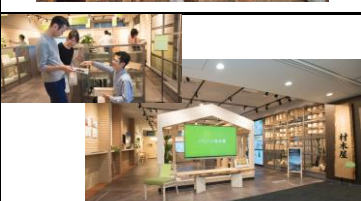


ウッドデザイン賞2016 コミュニケーション分野 受賞作品一覧					
※「都道府県」は受賞作品の所在地、主な活動地域で、特に該当しないものは受賞団体所在地になっています。 2016.10.24					
コミュニケーション分野					
ライフスタイルデザイン部門					
【応募作品名】	【都道府県】	【応募団体名、共同応募団体名】 【所在地】	【サブ カテゴリ】	【概要】	【写真】
多賀木匠塾	滋賀県	一般社団法人 地域再生プロジェクト み なおし(滋賀)	イベント・ ワーク ショップ (継続)	地域産の木を使ったやさしい空間を創っています。 人口8000人弱の小さな町の保育園・幼稚園・その他公共施 設に制作した作品は、広く町民の方々に親しまれていま す。	
お木づかいペーパー	静岡県	チームお木づかい(静岡)	普及・啓 発(ツール・メディ ア)	天竜材の利用促進を図る新しい宣伝媒体「お木づかいペー パー」。「木をつかうことに気をつかう」というのがプロジェク トのコンセプトである。天竜材についてのイラストを印字し、 トイレトペーパーは生活必需品であるという点から、幅広い 世代への天竜材認知度向上を図る。今こそあなたのお木 づかい！	
家族と共に育つ家具／ キッズファニチャープロ ジェクト	東京都	住友林業株式会社(東京)、株式会社 ポーネルンド(東京)、株式会社キシル (静岡)	ビジネス モデル	【住まい創りの《プロ》住友林業】×【子供のあそび提案の 《プロ》ポーネルンド】×【日本の木で創る家具の《プロ》キシル】の夢のコラボ！	
日本の森から生まれた アロマyuicaで、人も森 も健康に！	東京都	正プラス株式会社(東京)、株式会社藤波 タオルサービス(東京)、ナイス株式会社 (神奈川)、飛騨の地域森林資源を活用 する会(岐阜)、昭和大学薬学部 荒川研 究室(東京)	ビジネス モデル	「日本の森から生まれたアロマ＝yuica」の入った製品は、 人の健康や美容に寄与する多くのエビデンスを持っている。 yuicaの精油やアロマウオーターの素となる素材は、主 に林地残材や間伐材であり「森の再生」や「地方創生」にも 役立っている。森と人の健康に結びつくyuicaで新しい生活 習慣を生み出そう。	
木ノベーション	東京都	岡庭建設株式会社 おかにわりフォーム 工房(東京)	ビジネス モデル	“安心” 設計力、素材にこだわり、住まいの提案から技術 力、保証までトータルにカバー。 “家まもり” これまで培ってきた技術力で、お家のかかりつ け医を担います。 “自然素材” 木にこだわり、太陽、風、光、影を大切にした 暮らし。自然の力をできるだけ生かした持続的な暮らしの提 案。	
「木とくらす」～はたら く、まなぶ～	東京都	株式会社内田洋行(東京)、株式会社良 品計画(東京)、有限会社サンケイ(宮 崎)、パワープレイス株式会社(東京)	仕組み・ ネットワ ーク(生産ー 加エー流通ー 販売をつなぐも の)	感じ良い「働く場」や「学ぶ場」を実現する新しい取組みで す。建築用木材としての認識しなかった杉材を、宮崎の 生産者との根気強い取組みにより、杉本来の持つ特性を生 かしたオフィス家具として製品化し、新しい価値と市場を生 み出すことに成功しました。国産杉の使用用途を拡大し、持 続可能な社会の実現に貢献します。	
北陸型木の住まい研究 会	富山県	ウッドリンク株式会社(富山)	仕組み・ ネットワ ーク(生産ー 加エー流通ー 販売をつなぐも の)	「北陸型木の住まい研究会」は北陸地域の工務店約160 社で構成された、北陸地域の気候風土に最適な北陸型木 の住まいを研究・提案している組織で、『地域型住宅のプラ ンド化』に向けた取組を積極的に展開しています。独自のスキ ームで北陸型木の住まいを普及させ、国産材使用量増 加、地域産業活性化などへ貢献しています。	
ハートフルデザイン部門					
クリスマスツリー植林	東京都	公益財団法人PHOENIX(東京)	イベント・ ワーク ショップ (継続)	12 月に北海道よりクリスマスツリー(アカエゾマツ苗木)をご 家庭や職場にお届けし、お楽しみいただきます。クリスマス 終了後、北海道へ戻し、5月下旬に開催する植林祭で、地 球に返却(植林)します。森林育林を身近なものとして認識し、活 動を通してCO2削減にも貢献できる誰でもご参加いただける 活動です。	
Akita-sugiプロジェクト	秋田県	Akitaコドモの森(秋田)、株式会社ラウン ドテーブル(秋田)、秋田杉プロデュース AAREA(秋田)、視覚伝達工房サイン・プ ロ(秋田)、イーワンホーム株式会社(秋 田)	イベント・ ワーク ショップ (継続)	森林資源を持て余している秋田だからこそ、木材を上手に 使って元気な森を育てていく―秋田杉を通して、森も木材資 源も人財も地域社会も、みんなが無駄なく元気に循環でき る「サーキュラー・エコノミー(循環型経済)」を目指していま す。少子高齢人口減少が進む秋田をAkita-sugiプロジェクト が元気にします！	
既存樹利用プロジェクト ～Ibuki～	東京都	帝国器材株式会社(東京)	普及・啓 発(シス テム)	「既存樹利用プロジェクト」は学校の増設などで伐採・廃棄さ れてきた木々をトレーサビリティの確立された管理のもと、 教育や地域交流の場へ様々なかたち生まれ変える提案 をします。子どもたちの「ものを大切に作る心」を育み、先生 方や地域の方々の記憶を通じ学校の歴史を繋ぐ一助にな ると考えています。	
「『おおえのき』100年復 活計画」命をつなぐプロ ジェクト	熊本県	熊本県森林組合連合会(熊本)、農林中 央金庫 福岡支店(福岡)、菊池森林組合 (熊本)、熊本大学 教育学部(熊本)	普及・啓 発(ツール・メディ ア)	台風で倒れた「おおえのき」の思い出を大切にするととも に、木の果たす役割や木材の素晴らしさを子ども達に伝え る木育授業を実施し、並行して、思い出の「おおえのき」に 子ども達が触れることができるようにと、ストラップや机など の製作を行った。今後も学校の木や市町村木、県木など を用い木に親しむ機会を増やしたい。	

世界で1つの「じぶん時計」	静岡県	株式会社キシル(静岡)	普及・啓発(ツール・メディア)	お子さまの書いた文字をそのまま文字盤に刻印したオリジナルの掛時計。机購入者への特典として年間約1500人、延べ約5500人のお客さまにお贈りしました。文字盤には自社工場で机を製作する時に出る「あまり木」を利用。直筆の文字を刻印した時計は、毎日の時を刻みながら色つやを深め、お子さまの成長を見守ります。	
「てまひま」天然乾燥木材の住まいづくり	熊本県	新産住拓株式会社(熊本)、多良木プレカット協同組合(熊本)、エコワークス株式会社(福岡)、株式会社すまい工房(熊本)	仕組み・ネットワーク(生産ー加工ー流通ー販売をつなぐもの)	新産住拓と林業家、製材所や木材市場・林業関係者と出会いにより、独自の国産材流通システムを構築。人吉・多良木の木材乾燥センターでは約71,000㎡の敷地に23,000㎡の木材をストック、1～2年かけてゆっくりと天然乾燥。「天然乾燥木材」の更なる安定供給とそれを使った住まいづくりを実現。	
Forest on the Sea	大阪府	SAKUWOOD認証協議会(大阪)、LEI SARF DESIGNS(神奈川)、NPO法人もりずむ(三重)、株式会社Andeco(大阪)	仕組み・ネットワーク(生産ー加工ー流通ー販売をつなぐもの)	海に浮かぶ森。木のサーフボードを海に浮かべると、それはまるで地球の上に浮かぶ森林率66%の日本列島のようなです。このサーフボードにまたがり、海の上で森に思いを馳せると、「森は海の恋人」であることを、あらためて思い出させてくれます。かつて船材として盛んに利用された杉の新たな船出です。	
みんなで木木(もくもく)おもいでづくりプロジェクト	熊本県	熊本ものづくり塾(熊本)、全国ものづくり塾 八代支部(熊本)、匠の泉(熊本)、全国ものづくり塾(熊本)	その他	木木(もくもく)おもいでづくりプロジェクトは親子や友だち、先生と一緒にものづくり(積木づくり)を通して思い出づくりと楽しく木の特性や利点、使用する道具の使い方を学びより身近な素材として木材を理解し自分達で遊ぶ積木を製作します。また、長く遊びながら活用する事で木のメンテナンスの方法を学ぶ事が可能です。	
ソーシャルデザイン部門					
組手什協議会による熊本震災支援	熊本県	組手什おかげまわし協議会(愛知)、あいちの木で家を作る会(愛知)、賀露おやじの会(鳥取)、福島県古殿町(福島)、登米森林組合(宮城)、日本の森バイオマスネットワーク(宮城)	イベント・ワークショップ(単発)	各地の森林から間伐小径材、製材端材より組手什が生産されている。今回の災害支援に向けて、生産地8カ所から集荷された。被災地では、森林ボランティアにより届いた当日に配布、組み立てられて避難所へ提供された。さらに避難所の組手什は、仮設住宅へと使い回されつつある。組手什は最長、1600kmの旅をした。	
木組みで秘密基地を作ろう～小さな大工さん～	群馬県	有限会社宮島工務店(群馬)、NPOキッズパレイ(群馬)、株式会社前林(群馬)、有限会社プレス(群馬)	イベント・ワークショップ(単発)	子供達が小さな大工さんになって1坪ほどの秘密基地をつくりました。地元の無垢の木に触れて、伝統的な木組みで、楽しい体験の中で、古き良き日本の家造りを学び、木や森を大切に使うことを学びました。子供達の真剣な表情や笑顔を見ると、どんな担い手になってくれるか将来が楽しみです。	
KEESの森で過ごす一日	長野県	KEES プロジェクト(長野)、西地区環境整備隊(長野)、伊那市商工会議所(長野)、こうあ木工舎(長野)、信州大学農学部(長野)、上伊那農業高校(長野)	イベント・ワークショップ(単発)	KEESの森で過ごす一日は、間伐材を使った木製品KEESシリーズがどのようにして、製品になるかを体験するとともに、森の心地よさを味わってもらイベントです。知る、遊ぶ、食べる、火を囲む、ステージ、くつろぐ、間伐見学エリアがあり、メーンの間伐見学では、大きな木が倒れる瞬間を五感で味わいます。	
ヤブクグリ	大分県	ヤブクグリ(大分)、寶屋(大分)、株式会社トライ・ウッド(大分)、マルゲン株式会社(大分)	イベント・ワークショップ(継続)	さあ、森へ出かけよう！ヤブクグリは、この国の森のことが気になって、何かをしなければと思い立った人たちの集まり。理由はないけど、なぜか何かできそうな予感に覆われている。森を見れば、山を想うことになる。山を想えば、川を知ることになる。ヤブクグリは森に目線を合わせながら、暮らし全体のカタチを考えていく。	
きまつり～森と木に包まれる夏～	神奈川県	きまつり実行委員会(神奈川県)、小田原市森林組合(神奈川県)、小田原地区木材業協同組合(神奈川県)、一般社団法人 箱根物産連合会(神奈川県)、フォレストアドベンチャー小田原(神奈川県)、小田原こどもの森公園わんぱくらんど(神奈川県)	イベント・ワークショップ(継続)	きまつりでは木育授業に始まり、きこりの指導による間伐体験を行い、製材所の見学後、木工体験をし、川上～川中～川下の流れを森の中で実感できる、「森林体験ツアー」を中心に、「森を駆け抜けろ！MTB体験ツアー」や「森林ナイトハイク」など、森や木を五感で味わえるきまつりならではの催しを多数実施しています。	
まちなか木育ベビーサロン はんのうきときとひろば	埼玉県	ねんりんワークス(埼玉)、株式会社ハンモク(埼玉)、有限会社 シミズ工務店(埼玉)	イベント・ワークショップ(継続)	木育をテーマにした、赤ちゃんのための遊び場です。桜の木と川のせせらぎが聞こえる日本家屋のなつかしい空間の中で、上質な国産材のおもちゃで自由時間。ママが作るおもちゃ作りワークショップも好評です。木で世界を描く楽しさと、木が奏でる音の美しさと、木でモノをつくる喜びを。そんな感覚の発見をお楽しみください。	
木づかいproject 学生20人のアイデア！道南杉とトドマツの手づくり品	北海道	北海道芸術デザイン専門学校(北海道)、株式会社ハルキ(北海道)、北海道渡島総合振興局(北海道)	イベント・ワークショップ(継続)	”手づくりしてできたものは地域材と人をつなぐコトになりました”材料を生かし、制作する。感じたことは、産地や地材との精神的な距離がものすごく縮まること。人がもつと地材の良さに木(気)づけば、循環する自然資源の見つめ方に良い働きを持つという確信。学生が地材利用拡大を提案する新しい発信のかたち。	
OGAKKO Art	大阪府	にしもく合同会社(大阪)、有限会社丸大製材所(岡山)、ターナー色彩株式会社(大阪)	イベント・ワークショップ(継続)	製材をする際に大量に発生するおが粉が、伝統的な染色方法や木自体が持つ色を活かして、様々な色のOGAKKOとして利用し、木板などのキャンバスに描くことで、エコでユニークなアートの一つとして利用することができる。そして、描くために利用することで、身近な木材に触れる機会となる。	

ひょうご木づかい王国学校	兵庫県	兵庫県木材業協同組合連合会(兵庫)	イベント・ワークショップ(継続)	都市部の大型商業施設「神戸ハーバーランド」内にある木材利用拡大普及拠点施設。誰もが気軽に訪れ、心地よいスギの床に座って、木のあたたかさ、やわらかさを肌で感じ、親子で目線を合わせて木のおもちゃで遊ぶことができる。ワークショップやイベントを通じて、木造住宅や木のある暮らしの情報を発信している。	
子どもと森を繋ぐ 巣箱プロジェクト	東京都	積水ハウス株式会社(東京)	イベント・ワークショップ(継続)	環境学習の一環として、保育園・幼稚園・小学校を対象に「巣箱作り」をスタート。紙芝居も合わせて実施し、巣箱作りを通じて森や生き物への理解をより深める工夫を取り入れています。巣箱の材料には、岩手県宮古市の材木店から間伐材を取り寄せて使用し、森林の適正管理に貢献するとともに、東北経済復興にも繋げています。	
狙撃王グランプリ	千葉県	森のスポーツパチンコ協会(千葉)、一般社団法人もりびと(千葉)	イベント・ワークショップ(継続)	子どもから大人まで男女一緒に競技ができる。間伐材・木の実を使った地域活性の新スポーツとして各地に展開し競技人口を増やし全国大会を開催する。森林整備で排出される間伐材を活用する目的で発案・製作したゴムパチンコを使った競技会。アーチェリーのように的を狙い得点を競う、玉はくぬぎのどんぐりが公式球。	
箸づくしキット(レンタルBOX)	大分県	株式会社九州ダイト(大分)、学校法人飯塚学園 飯塚日新館小学校(福岡)、特定非営利活動法人子育て支援機構(福岡)	イベント・ワークショップ(継続)	箸作りに必要なセットをコンパクトにBOX化、全国に発送レンタルする仕組み。BOXにしたことで、場所を選ばなくても良く、BOXのフタをひっくり返して治具をスライドして使うことで、普通の箸から治具を交換して、多角形の箸も作れる。箸材の桧は、県産材を購入、加工。木育インストラクターの仲間やNPO子育て支援を通して貸し出しをしている。	
KEESで遊ぼう	長野県	KEES プロジェクト(長野)、西地区環境整備隊(長野)、伊那市商工会議所(長野)、こうあ木工舎(長野)、信州大学農学部(長野)、NPO法人森の座(長野)	イベント・ワークショップ(継続)	「KEESで遊ぼう」は、信州伊那谷の間伐材アカマツから作られた組み立て多用途ブロック「KEES」、「KEESミニ」を使って、ブロックあそびの他家具なども作れる木育広場です。月2回以上のペースで開催し「地域の木を使うのが当たり前」、「地域の木が資源であること」への気づきを促し、地元愛を醸成します。	
人と木をつなげるカホンづくり	愛知県	人と木をつなげるプロジェクト実行委員会(愛知)、豊田市(愛知)、カホンプロジェクト実行委員会(兵庫)、向井木材株式会社(愛知)	イベント・ワークショップ(継続)	地域材利用の方法として、木材にコミュニケーションツールとしての機能を持たせた。完成品をつかったリズムセッションでは、参加者同士の一体感が生まれ、情動的な時間の共有の中で、地域木材の魅力について共感することができた。さらに、会場までの道のりには、里山の非日常的ロケーションが観光要素も含まれる。	
ともにつくる、ほんものを学ぶ。SLOW-Renovation	千葉県	合同会社つみき設計施工社(千葉)、和建築工房(千葉)	イベント・ワークショップ(継続)	SLOW-Renovationとは、つみき設計施工社が展開する市民参加型リノベーション&ワークショップ事業です。素材・人・場所の「出会い方」を丁寧に編集し、デザイン&施工ワークショップを開催します。6年間で110回、1470名に、本物の素材と技に触れる機会を提供してきました。	
みんなですすめる木づかいプロジェクト！	北海道	北海道渡島総合振興局(北海道)、公立はこだて未来大学(北海道)、北海道芸術デザイン専門学校(北海道)、北海道立函館高等技術専門学校(北海道)、株式会社ハルキ(北海道)	普及・啓発(システム)	北海道の南に位置する渡島地方は杉(道南杉)の北限地となっているが、製材の7割は道外へと流通している。この現状について世代を超えて共有するため、地元の建築家、デザイナーなどの木づかいP.Tと地元学生が連携し、地域材PR用屋台を制作。北海道新幹線開業日イベントで「屋台」と「クラフト」を展示・販売した。	
WOOD TORANSFORM PROJECT	大阪府	日本木材青壮年団体連合会 防災対策委員会(東京)	普及・啓発(システム)	災害発生後、体育館などで一時避難される被災者に、ストレスの少ない木のぬくもりの空間を提供します。障害をもっている人や赤ん坊に授乳したいお母さん、あるいは元気に遊びたい子どもたちなど災害弱者のために利用できます。普段は公園や学校のフェンスとして備蓄し、組立は素人6人で約1時間でできます。	
世界の職人ネットワーク ARTISAN日本プロジェクト	宮城県	一般社団法人ARTISAN日本(東京)、アベ・ホーム株式会社(埼玉)、株式会社ティ・エス・シー(千葉)、株式会社アイ・シー・ジー(千葉)、丸平木材株式会社(宮城)、株式会社森未来(東京)	普及・啓発(システム)	地域の木材を地域の業者が使う。かつては当たり前だった木材の地産地消がついに実現。国産材の普及に長く尽力してきた小田原健の元に、全国各地の素材生産者、製材業、工務店が集まりました。吉村順三に師事した小田原のデザインを地域の木を使い地元の職人が作る。日本の木と職人を活かすプロジェクトです。	
ハコダケ君	北海道	ハコダケ君(北海道)、株式会社ハルキ(北海道)、パワープレイス株式会社(東京)、株式会社内田洋行北海道支店(北海道)、函館空港ビルディング株式会社(北海道)、北海道渡島総合振興局産業振興部林務課(北海道)	普及・啓発(ツール・メディア)	ハコダケ君は道南スギから生まれた地域材の伝道師です。ハコダケ君が怒れば、不法伐採が無くなります。ハコダケ君が困れば、地域材を使いたくなります。ハコダケ君が笑えば、皆が笑顔になります。合言葉はハコ！言葉の語尾には必ず「ハコ！」が付きます。北海道の森林現状の問題定義や木材利用の啓発活動に一役買います！	
KEESプロジェクト	長野県	KEES プロジェクト(長野)、NPO法人森の座(長野)、沖村製材所(長野)、こうあ木工舎(長野)、伊那まちの再生やるじゃん会(長野)、伊那市商工会議所(長野)	普及・啓発(ツール・メディア)	信州伊那谷の間伐材アカマツを利用した、組み立て多用途ブロック「KEES」、0歳からの「KEESミニ」、収納・インテリアに幅広く使える「KEESBOX」「KEESワゴン」で半径10KM以内で地域の森林資源を循環させ、地域の森林資源に目を向け、地元愛を醸成するとともに、持続可能な地域づくりを目指すプロジェクト。	

ウッドデザインパーク	愛知県	ニッカホーム株式会社(愛知)	普及・啓発(ツール・メディア)	地元林業組合の方々と協力しながら、地元間伐材の活用し、内外装材の製作、それを用いた地域のコミュニケーションの場、社員の研修施設です。施設敷地内に川を作ったり、ツリーハウスを建てたりしています。また、間伐材の新たな可能性として、一般人でも簡単に施工が可能なDIY商品「ウッドタイル」を作っています。	
かっとなし!!シリーズ	東京都	株式会社 兵左衛門(東京)	普及・啓発(ツール・メディア)	プロ野球、社会人野球などで使用され折れたバットを回収し、再製品化したのが「かっとなし!!シリーズ」。売上げの一部は「NPOアオダモ資源育成の会」を通じ、アオダモの植樹、育成に使われ、未来の国産バットを作る活動に参加しています。	
みなまきのみんなの木プロジェクト	神奈川県	株式会社相鉄ビルマネジメント(神奈川)、相鉄不動産株式会社(神奈川)、株式会社Andeco(大阪)、有限会社乾木工(神奈川)、木工七木(奈良)、株式会社藤田木材(京都)	プロモーション(継続)	南万騎が原駅の再整備では、街路樹を伐採せざるを得なくなりました。そこで、これらの樹木は、地域の方々に「みなまきラボ」で、新たに活用してもらうテーブルや椅子に生まれ変わると共に、子供たちとこの木で、時計や電車を作りました。街路樹の利活用を介して、地域の方々と、新たな街づくりへ一緒に取り組みました。	
安曇野ブルーステイン	長野県	林友ハウス工業株式会社(長野)	ビジネスモデル	安曇野ブルーステインは松枯れ被害木を利用し、自然由来のオシャレな青模様を持つ商品だ。アンティーク材に代表される「個性的な木材」を求めるニーズに幅広く対応する商品として、床板・壁板の内装材や積み木などの小物類を展開中。松枯れの周知を目的とした事業から一歩進んだ、価値のあるオシャレな商品として提案する。	
大工と組む わが家再生	愛知県	株式会社新和建設(愛知)	ビジネスモデル	つくり手技術集団が住まい手をエスコートする安心のわが家再生を実現。技術を持つ大工と、地域の優れた木材、システム化された工程・品質管理により均一化した品質で、計画的に木造民家を再生できるビジネスモデルである。また木造民家の多い地元でこの仕組みを実践することで、近年の空き家問題も未然に防ぐ仕組みである。	
日本の森と里山を守り、人と生物を育む紙「里山物語」の取り組み	東京都	中越パルプ工業株式会社(東京)、特定非営利活動法人里山保全再生ネットワーク(長野)	ビジネスモデル	製紙業界随一の間伐材集荷量を誇る中越パルプ工業が、「紙だからこそこできる」誰もが社会に貢献できる仕組みの紙が「里山物語」です。クレジット方式で間伐材を最大限に活用することで森林保全、紙代金に含む寄付金により里山で活動する団体を応援することで生物多様性保全を図ることができ、紙を使う誰もが、参加できます。	
親和生産システム	岐阜県	親和木材工業株式会社(岐阜)	ビジネスモデル	親和木材工業株式会社は、日本の面積の約7割を占める森林を「貴重な資源」として捉え、独自の生産システムを構築し、その資源を大切に利用することを提唱し、実践しています。丸太から、製材・乾燥・加工と一貫した生産体制により、その「貴重な資源」を創意工夫で余すところなく利用、活用し製品を全国へ販売します。	
東京の森リノベーション	東京都	株式会社東京・森と市庭(東京)	ビジネスモデル	ストレスフルな都心のオフィス環境を、森の中のような快適な空間にリノベーションすることができれば、東京はもっと居心地の良い都市に生まれ変わる。東京の”都市”と”森”が相互に関わりあいながらこれからの東京をつくりあげていく、そんな空間づくりを提案しています。	
重川材木店の家づくりシステム	新潟県	株式会社重川材木店(新潟)	ビジネスモデル	自社で育てた40人の社員大工で年間40棟の注文住宅を手掛けています。地元新潟の越後杉を活用し、山で杉林を育林、運営する製材工場はバイオマス燻煙乾燥でCO2をカット、その材を活用し、手仕事を大切にした自然環境に優しい家づくりを行っています。	
富士山地域材活性化プロジェクト	静岡県	一般社団法人富士山木造住宅協会 森林認証委員会(静岡)、株式会社マルダイ(静岡)、一般社団法人工務店サポートセンター(静岡)、富士ひのき加工協同組合(静岡)、株式会社ソマウッド(静岡)、日本製紙株式会社(静岡)	仕組み・ネットワーク(生産ー加工ー流通ー販売をつなぐもの)	SGEC森林認証取得。上記の認証に基づくオリジナルブランド「富士山桧輝」を開発。委員会の参加工務店には土台・柱に富士ひのきの利用を推奨。木こりツアー(植林・伐採・製材)年に3回開催。上記ツアー参加者の中から学習機の製作体験。	
オクシズネット	静岡県	オクシズネット(静岡)、静岡木材業協同組合(静岡)、静岡製材協同組合(静岡)、静岡市林業研究会(静岡)、静岡市産材活用推進情報センター「ききしず」(静岡)	仕組み・ネットワーク(生産ー加工ー流通ー販売をつなぐもの)	静岡市の中山間地域＝「オクシズ」。豊かな自然と歴史ある林業に育まれてオクシズの森林は立派な資源となりました。オクシズネットは静岡市産木材の有効利用をする製材・加工業者のネットワークです。	
山からお客様にダイレクトに国産材を届ける仕組み ”ビルナカ材木屋”	愛知県	株式会社ウッドフレンズ(愛知)	仕組み・ネットワーク(生産ー加工ー流通ー販売をつなぐもの)	「ビルナカ材木屋」は、木造住宅の構造材の樹種や工法を、一般消費者が自ら見て・触れて、選択・購入できる店舗です。自社工場を含めた提携工場のネットワークを利用して、原木の仕入れから製造・加工までを一貫体制で行うこと、ECサイトを活用して営業効率を高めることで、高品質な国産材を低価格で提供しています。	

福井県産材を活用した オフィス家具の開発	福井県	福井県(福井)、株式会社イトーキ(大阪)、福井県家具建具協同組合(福井)	仕組み・ネットワーク(生産－加工－流通－販売をつなぐもの)	県の希少資源である黒スギの天板に、越前和紙を挟み込んだ福井県庁知事応接室の応接テーブル。豊かな自然環境に育まれた独特の色合いが魅力の黒スギと、卓越した技術と優れた品質で国の伝統的工芸品にも指定される越前和紙。その存在感と美しさが、空間を華やかに演出します。	 
コールドチェーンの構築	北海道	空知単板工業株式会社(北海道)	仕組み・ネットワーク(生産－加工－流通－販売をつなぐもの)	弊社製品の極薄積層単板を住宅用フローアーに接着する際、生材の使用が有用ですが、木材は生材のままだとカビ、腐朽に侵されやすく、また乾燥すると収縮、割れ発生の懸念があります。生材製品の品質維持の為、冷凍保管や、製品の真空パック、保冷コンテナでの配送等、製造から流通までの保冷管理体制を確立しました。	 
宮崎県と川崎市の連携による取組 ～「崎－崎モデル」による木材利用促進～	神奈川県	川崎市(神奈川)、宮崎県(宮崎)	マッチング・サポート体制	宮崎県と川崎市の互いの特徴や強みを活かした連携・協力による新しい価値の創造モデル、「崎－崎モデル」を構築することで、それぞれの地域の活性化と持続的成長に向けた取組を推進します。さらに、こうした取組を全国に発信することで、地方と都市の連携による都市の発展とともに、木材利用を一層促進してまいります。	
自力建設プロジェクト	岐阜県	岐阜県立森林文化アカデミー(岐阜)	教育・研修システム	さまざまな分野の学生が協同で作り上げる自力建設プロジェクトの効果的な教育手法。学内の木材を活用し、地域の職人さんの指導を受け、学生が主体的に学ぶべきことを理解し、建設する。さらには利用者として空間を評価し、手入れも行う。身をもって体感したことだからこそ、自信になり、自ら考え行動する原動力になる。	
地域産業×創造性教育プログラム「ロボット動物園」	高知県	NPO法人イシュープラスデザイン(東京)、高知県佐川町役場(高知)、高知県佐川町立尾川小学校(高知)	ワークショップ(人材育成)	「ロボット動物園」は高知県佐川町立尾川小学校の六年生を対象にした、世界に一台のオリジナルロボット作りワークショップです。ロボットを作る過程で、地域産業やデザイン、電子工作、更にロボットを自由に動かすためのプログラミングを学びます。ロボット作りを通して様々な創造的スキルが身に付く教育プログラムです。	
ぼくらと森のかけはしプロジェクト	岐阜県	ぼくらと森のかけはしプロジェクト(岐阜)、NPO法人ミーツビジョン(岐阜)、有限会社大原林産(岐阜)、郡上わりばしプロジェクト(岐阜)	ワークショップ(人材育成)	本プログラムは、森林資源の有効活用について体系的に親子で学ぶ全4回の環境学習プログラムです。「木を伐って使う」ことの重要性を、実際に森の中で伐採作業を体験したり、森林資源を活用するお仕事をされる方々のお話を聞いたり、体感したりしながら学び、最後に森を守るために自分にできることを発表します。	
都市の木質化PJ	愛知県	名古屋大学都市の木質化プロジェクト(愛知)、錦二丁目まちづくり協議会(愛知)、愛知県(愛知)	その他	次世代の「森づくり」と「街づくり」を目指して、都市部でマッシブな地域産木材を大量に使い、木材ファンの輪を広げる「人づくり」のプロジェクト。森の恩恵を享受する人びとが主役です。人びとが集う都市を舞台に、森と街の多彩なメンバーが協働し、都市の日常に、ありのままの木を、気楽な形で使っています。	